

## 「今年度卒業予定者と前年度卒業生のお話を聞く会」

### 「志教育」の視点

- ・かかわる … 卒業生との交流を通して、年長者と接する際のマナーや話し方などを学ぶ
- ・もとめる … 高校を卒業してからの自らの生き方について意識を強くし、今後の高校生活の過ごし方を改めて考える契機とする。また、身近な存在である卒業生が、進路を決めるに当たってたどった思考の道筋や就職後・入学後の生活の様子について知る中で、自らの進むべき道をより具体的に考える。

- 1 実施日 今年度卒業予定者 令和3年12月9日（木）  
前年度卒業生 令和4年1月13日（木）
- 2 対象年次 1年次・2年次・来年度以降卒業予定の3多年次
- 3 学習活動のねらい  
今年度卒業予定者（就職4名・進学3名・公務員1名）と前年度卒業生（就職4名・進学2名・就職進学1名）が進路決定をするまでの経緯、就職活動や進学準備の状況、在学中にやるべきこと等のアドバイスを聞くことで、卒業後どのように生きていきたいか、進路選択についてより具体的に考えられるようにする。そして、今何をすべきか自覚できるようになることをねらいとしている。
- 4 活動の流れ
  - 〈1〉開会行事
  - 〈2〉講師紹介… 講師の進路決定先や勤務先・進学先のスライドを交えながら、教員が紹介を行う。
  - 〈3〉講話… 会社(学校)を選んだ理由、進路達成へ向けて行った努力、新生活の感想、在学中にやっておくべきだったことなどを中心に話をしてもらう。
  - 〈4〉質疑応答… 講話が終わる毎に時間をとる。
  - 〈5〉お礼の言葉
  - 〈6〉感想の記入

## 5 指導上の工夫

進路ガイダンスや進路講話を行い、進路の方向性や疑問・不安を整理し、この会をきっかけに、高校生活に慣れるという段階から卒業後の進路を意識する段階への移行を図る。

## 6 生徒の感想（一部抜粋）

### 今年度卒業予定者の話を聞く会

- ・様々な悩みを乗り越って今に至るのかなと思いました。私も自分が働きたいと思うところを選びたいです。
- ・進学、就職する場所だけではなく、その企業や学校のある町自体を知ることも大事だと思った。
- ・出席することが大事だといっていたので、まずは欠席しないように頑張ります。
- ・進学先や就職先をはじめから1つに絞るよりも、複数の候補を挙げて調べたり見学したりした方がより幅広く、充実した進路選択につながると思いました。

### 前年度卒業生の話を聞く会

- ・発表した先輩のほとんどが「面接の練習は何度してもよい。むしろ何度もやって自信をつけよう」といっていたので、今後の面談練習の一つ一つを大切にしたいと思います。
- ・どこに行っても挨拶、コミュニケーションはすごく大切ということを学んだ。わからないことは上司、先輩、同僚などに聞くなど仕事をする上で大事なことを聞いた。
- ・講師の方々はとても輝いていて自分の本当にやりたいことができているんだなと感じました。自分は講師の方々のようになれないかも知れないけど、自分のやりたいことを見つけ、将来の自分に自信をつけたいと思います。
- ・福祉関係の仕事に就きたいので、勉強はもちろん、課外活動や実行委員などをやって面接で話せる内容を増やしたいと思います。

## 7 成果と課題

年度初めから、ソーシャルスキルトレーニングや職業別セミナーという自分の興味のある企業の説明を聞くといった進路活動を行ってきた。今回の卒業予定者・卒業生の話を聞いたことで今までやってきたものが面接をうけるときや社会に出たときに必要なものだったと認識できた生徒が多かった。

また、今回の講師の方々がとても生き生きと、自信をもって話をしてくださったため、生徒たちも「こんな先輩たちのようにになりたい」という目標をもつことにつながったことが成果といえる。

課題としては、このモチベーションを維持させるための働きかけである。なにか上手くいかなかった時、進路に悩んでいるとき、心身が不安定になったときにすぐにサポートできる環境作りが必要である。少しずつ自信をつけて、学校生活の充実化を図り、自分の進路を達成できるよう、生徒へのきめ細かいサポートが求められる。